

「かにさんについて、おでかけしよう！」

福井 陽葵（ふくい ひなた） 5歳

第一仏光こども園
（兵庫教区）

●表紙のことば●

大きなかにさんのまわりには、たくさん的人物が描かれています。かにさんも人物も、まるで踊っているかのような動きが感じられます。人物が着ている服や履いている靴など、細かな所までひとりひとり異なるように表現しています。髪の毛もボリュームがあり、表情も豊かです。いままさに、大きなかにさんに、みんな乗って大海原に向かってでかけようとしているようです。かにさんは、大きな足を広げてみんなが落ちないように守っているように見えます。実際には、お部屋の水槽で飼っているかにさんを観察して描いたそうです。しかし、幼児にとつてかにさんは、観察して再現する対象ではなく、毎日餌をやり、今日も元気にしているかと命のつながりを感じているお友達なのです。ひなたさんは「かにさんは海に住んでいるから」と海を描き、「かにさんと何して遊ぶか」とお友達とお話しながら想像の世界を広げていったのです。絵を描くというより、ファンタジーの世界で楽しく遊んでいるのです。



おお はし いさお
大橋 功

岡山大学学術研究院
教育学域